

Caduceus Information

カデューシャス 通信 Vol.22

(平成29年5月号)



当院屋上より撮影(photo 総務課 白川 廉)



シンボルマークについて

当院のシンボルマークは、平和と医術の象徴であるカデューシャス (Caduceus)のつえを頭蓋骨穿孔器（ずがいこつせんこうき）に置きかえ、ヘビの顔は世界を知る意味で外へ向けています。翼の下にある**J.**・**N.**は脳神経外科 (Neurosurgery) のことと意味しております。

- ・ 医療安全への取り組み
- ・ 栄養管理課の仕事
- ・ 新任ドクター紹介
- ・ スタッフ紹介

医療安全への取り組み

医療安全対策室 黒畠 美津枝

平成28年度は、
主に以下について取り組みました。



〈転倒・転落の予防～安全用具を用いた研修〉

転倒・転落のリスクは脳神経疾患のある患者様では特に高いため、当院では、安全用具も種々用意し、一層の注意を払っています。そのため、2016年7月28日には看護部安全委員会主催で、ベッドや車椅子用の種々の安全用具を実際に用いて、その正しい選択と使い方について研修しました。主に看護部やリハビリ部門が対象でしたが、安全用具を正しく用いて、患者様の状況や行動に応じた速やかな対応ができるようトレーニングしました。



◆当院にある安全用具（離床センサー）



センサー付きベッド

センサーがベッドに内蔵され、コールは、見守り・離床・端座位・起き上がりの4つのモードから選択できます。



クリップセンサー

衣類にクリップを付けて、繋がっているセンサーの磁石が外れるとコールが鳴ります。



チェアーセンサー

車椅子から立ち上がるとメロディーが鳴ります。



赤外線コール

見えない赤外線で、感知範囲に入るとコールが鳴ります。



ベッドセンサー

2枚のセンサーパッドをマットレスの下に入れ、患者様がセンサーパッドを離れるときコールが鳴ります。



フロアーマットセンサー

マットを踏むとコールが鳴ります。



タッチコール

紐が引張られるとコールが鳴ります。

〈MRI検査や高気圧酸素治療における持込品等のダブルチェック体制〉

MRI検査室には、金属や磁性体を持込むことはできません。また、高気圧酸素治療を安全に行うためには、持込品や着衣等の厳重なチェックが必要です。そのため、患者様にも理解していただきながら、看護部と検査部門で確実にチェックしあえるよう説明書や点検表を改訂し、ダブルチェック体制を強化しています。

〈患者誤認防止～同性同名の患者様への対応〉

患者様の誤認防止には、実際に患者様に名乗っていただいたり、入院患者様ではリストバンドの装着や注射薬認証システムの導入等を行っており、間違わないよう注意しております。しかしながら、同性同名や似た名前の患者様が同時期に入院されることもあるため、そのような場合は、医療安全対策室から、それぞれのID、氏名、生年月日、病名等を記載した印刷物を関連部署へ配布し、また、退院情報も併せて提供しながら、更なる注意喚起を図っています。

このような取り組みは、私たち医療従事者はもちろんですが、患者様やご家族のご理解やご協力も必要となっています。医療安全のため、ご協力をどうぞ宜しくお願い致します。

栄養管理課の仕事



栄養管理課 管理栄養士 船越 雅沙代

「今日の夕飯は何かな?」「この料理を食べてみたいな」と、思うことはないでしょうか?ふとした時に食事の事を思い出すほど食事は生活の一部です。食事をすることが当たり前だからこそ食生活には気を付けなければなりません。

当院の栄養管理課では計13名(管理栄養士、調理師、調理員)のスタッフがいます。スタッフ全員が食に興味があり、食べる事も作ることも好きです。そんなスタッフがどの様な事を思って病院食を提供しているのかお話ししたいと思います。

病院食は昔、「(提供時間が)早い、(温かい料理が)冷たい、まずい」と言わされていました。しかし、現在は配膳時間の改善、配膳車の進歩により温かい料理は温かく、味付けも様々な工夫をして美味しい病院食を提供できる様になりました。病院食は、



を目的とし提供しています。この流れに管理栄養士、調理師、調理員が関わっています。

病院食は点滴や注射と同じ治療の一環ですが、まずは病院食に興味を持つていただかなければ、食生活の改善にはつながりません。当院ではバラエティーに富んだメニュー、月に一回以上の行事食、患者様の名前が記載された食札の裏には一口メモを載せる等の工夫をしています。管理栄養士は献立を立てる際に、大量調理は家で作る量や調理器具が異なるので、どうすれば、綺麗にできるのか等、調理師や調理員に相談しアドバイスをもらいより良い食事が提供できる様に考えています。また、栄養指導では患者様の生活に合った資料を用いて指導することで、退院後何に気をつけなければいけないのかを明確にし、患者様自身に食生活と疾患との関わりを理解していただき実践できる様な指導を心掛けています。

好きな物を好きなだけ食べるのではなく、入院をきっかけに五年後、十年後の健康を維持できる様な食生活を考えいただきたいと思い、私たち栄養管理課のスタッフは日々取り組んでいます。

食事について聞きたい!と思うことがあれば遠慮なく声をかけてください。



新任ドクター紹介

脳神経外科医師 上森 元気(うえもり げんき)

皆さんはじめまして。

昨年10月より、当院で勤務しております上森元気と申します。字のごとく読み、読んで字のごとくの人間です。

旭川医科大学を卒業した後、大学病院および関連施設で研修を積み、脳神経外科専門医を取得し、本年4月で医師10年目を迎えました。これまで主に脳血管障害の診療に従事してまいりましたが、大学病院では脳腫瘍、外傷、機能外科など幅広く経験を積みました。



専門医を取得した後、さらに専門性を磨くために選択したのが脊椎脊髄・末梢神経外科です。そもそも、脊椎脊髄疾患を扱う脳神経外科医は少ないのが現状で、患者さんの中でも、「背骨?整形外科でしょ?」という印象が強いと思います。しかし、米国など海外では脊椎脊髄疾患は脳神経外科の主要分野であり、「“脳”神経外科」というのは日本独特的表現で「神経外科」というのが直訳です。また、専門医前から修練をはじめる顕微鏡手技は、神経という繊細な臓器を扱う上で極めて有用であり、我々脳神経外科医が脊椎脊髄・末梢神経治療を行う優位性は高いと考えています。

実は小柳院長先生とは13年ほど前からご縁があります。患者さんの身になって考えられる経験をし、脳神経外科医を目指し、さらには脊椎脊髄外科に興味を持つきっかけになりました。このたび幸運にも修練する機会を得たのですが、実際に勤務してみると他の先生方もみな経験豊富で幅広く疾患を扱うバランスの良い病院だと思います。理想的な環境で日々精進し、専門性を磨くとともに幅広く神経疾患の外科治療に携わり、眞の意味で「神経外科医」を目指していきます。悩める人のお役に立ち、出会った方が元気になるお手伝いができれば嬉しいです。どうぞよろしくお願ひいたします。



ス タ ッ フ 紹 介



手術室 看護師 小中 早苗

手術室で勤務しています。去年の7月に病棟から異動になり、9か月ほど経ちました。手術室での仕事は病棟とは全く違い、仕事を覚えるのが大変ですが、日々頑張っています。病棟勤務と比べて、患者さんと関わる機会は減ってしまいましたが、手術という患者さんにとっては大変な場面で関わる事になりました。手術前には患者さんに会いに行ってていますので、ご要望があれば遠慮なくお伝えください。安心して手術が受けられるようにしっかり準備を整えてお待ちしています。



リハビリテーション部 作業療法士 今城 真未亞

平成26年4月に入職し、今年で4年目となります。普段耳にする機会が少ないため、“作業療法士”という職業に中々イメージがつかない方も多いかと思います。

リハビリとは、ラテン語で「re(再び)-habilis(適した)」と直訳され、一人ひとりの患者様が再びその人らしい生活を送れるよう援助するお仕事です。作業療法では、食事やトイレなどの身の回りの生活動作、趣味や仕事など様々な“作業活動”を再び行えるよう、心身のサポートをします。現在、私は急性期病棟のリハビリスタッフとして、日々患者様に携わらせて頂いています。入職当初は不安と緊張の毎日でしたが、患者様からの温かい言葉や先輩方の支えがあり、4年目を迎えることができました。一人でも多くの患者様が再び笑顔で暮らせるよう、これからも頑張ります。生活動作で何か困ったことがあれば、作業療法科までご連絡ください。



歯科 歯科衛生士 山口 由衣加

当院に入職して今年で6年目になります。

歯科では外来診療をはじめ入院患者様の治療も行っています。

保険診療はもとより、マイクロスコープ(歯科用顕微鏡)を用いた精度の高い治療やガイドシステムを取り入れた最新のインプラント治療を提供しており、また頸関節症からの頭痛でお悩みの方への指導やマウスピース療法も行っています。

患者様のお口の健康と一緒に守っていくパートナーとして力になりたいと思っていますので、何かご質問やお困りの事がありましたら、お気軽にご相談ください。



栄養管理課 管理栄養士 岩佐 怜依

昨年の4月に入職し、管理栄養士として働いて1年が経ちました。

栄養管理課では、入院患者様の病態に合った栄養を考え、実際に食べてもらえるかどうか他職種と共に試行錯誤しながら、美味しく安全な食事提供をしています。初めは麻痺で食べることが出来なかった患者様の栄養状態が回復し、退院後どのような食生活を送っていけば良いのかサポートしていくことは非常にやりがいがある仕事だと感じています。

まだまだ未熟ではありますが、食事や栄養のことで御相談がありましたらお気軽にお声掛け下さい。よろしくお願い致します。



医事課 鈴木 真実

平成28年12月に新卒として入職いたしました。まだまだ未熟で初めての事がたくさんあります。日々学ぶことも多くやりがいを感じております。医療事務員は、周囲を同時に見ることがとても大切です。一つの業務を行いながら周囲に目を配り、いち早く患者様の状態に気づくことが重要だと勤務を通して感じました。まだ同時にすることに慣れておらず指導して頂くこともあります。先輩方のように患者様の様子にいち早く気づき、不安な気持ちを少しでもなくすことができるよう、病院の顔という言葉を忘れず信頼して頂けるよう努力致します。これからよろしくお願ひいたします。

外 来 診 療 体 制

～ 平成29年7月から診療体制が変わります～

外来担当医表

		月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT				
							第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
午前	脳神経外科	会田青樹 今村	会田小柳 谷鑑	吉野柳部 阿(7月~)	会田今本 村宮	会田青樹	今村青樹 千鑑	小柳葉谷 谷長	小柳谷内 谷長	小柳谷内 谷長	交代制
	神経内科	緒方 輿水	輿水	緒方 輿水	輿水	緒方保	休診	輿水	休診	休診	休診
	循環器内科	野村(10:00~12:30)	野村(10:00~12:30)	野村(10:00~11:30)	野村(10:00~12:30)	野村(10:00~12:30)	休診				
	皮膚科		田代				休診				
午後	脳神経外科	遠藤青樹 佐々木	小柳野 千葉	千葉森 上	吉野本宮 阿(7月~)	今村 (14:00~16:00) 吉野	休診				
	神経内科	新保	新保	大緒新 保	輿水	新保	休診				
	循環器内科		野村(14:00~17:00)		野村(14:00~17:00)		休診				

(注)循環器内科、野村医師の診察は再開と紹介予約のみとなります

受付・診療時間

平成29年6月から診療受付(終了)時間が変わります

◆ 午前の診療(平日・土曜日)

受付は、午前8時40分から**11時30分まで**
診察は、午前9時より行います

◆ 午後の診療

受付は、午前11時30分から**16時30分まで**
診察は、午後2時より行います

- ①お電話での予約の申込みや変更は、受診希望日の前日までに下記電話番号へご連絡ください。
TEL:011-717-2131 月曜日~金曜日(11時~16時)
- ②当院の予約は、来院時間を調整するものであり、必ずその予約時間に診察をお約束するものではございません。何卒ご理解のほどよろしくお願ひ申し上げます。
- ③予約をされていない場合でも、診察させていただきます。
- ④患者様の症状等によって**診察の順番が前後したり、急患の対応等で診療開始時間が遅れることがあります**のでご了承下さい。
- ⑤診療医師が不在の時は、**他の医師が診察させていただきます**。不在日は受付前の掲示板にてご確認下さい。このほか、緊急手術等によりやむを得ず診療医師が変更する場合があります。ご理解とご協力ををお願いいたします。
- ⑥当院は**24時間救急対応**をいたしております。
急に具合が悪くなったときは、夜間・休日問わず電話連絡の上、いつでもご来院下さい。
TEL:011-717-2131

歯 科

院内歯科では、外来はもとより 入院中の患者様の治療も行っています。

診療時間

月・水・金	10:00~13:30	15:00~18:00
火・木	10:00~13:30	15:00~20:00
土	10:00~14:00	

休診日

第2・第4土曜日、日曜日・祝祭日

歯科直通

ナインアームシバ

TEL&FAX:(011)717-1648

理 念

1. 患者様第一を旨とし、患者様とご家族に安心と満足を提供致します。

基本方針

1. 分かりやすい医療情報を提供致します。
2. 病々・病診連携を推進致します。
3. 根拠に基づいた最新の医療を提供致します。
4. 24時間365日に救急医療体制を提供致します。
5. 健全な病院経営と効率化に努力致します。
6. 安全な医療を提供出来るよう職員の安全教育に努めます。

患者様の権利

私たちは患者様の権利を尊重します

1. 患者様の意志および人権は守られます。
2. 患者様は十分に納得出来るまで説明を受けることが出来ます。
3. 患者様は治療方法を選択することが出来ます。
4. 患者様は平等で適切な医療を受けることが出来ます。
5. 患者様の医療上の個人情報は守られます。
6. 檜山検査院にあたっては、他の医療機関での説明を得る事(セカンドオピニオン)が出来ます。

Caduceus Information

私たち 北海道脳神経外科記念病院は、

脳・脊髄・末梢神経の疾患を

急性期からリハビリテーションまで

総合的に診る病院です。



交通アクセス

① 地下鉄南北線「北24条」駅から中央バス 北72
または 西51 「南新川」 下車

② 地下鉄東西線「二十四軒」駅からJRバス 車32
「八軒8条東4丁目」下車

③ 地下鉄南北線「さっぽろ」駅13番出口を出て右、
西武デパート跡地南側から中央バス 西71 「南新川」 または 西51 「北22条西15丁目」下車

医療法人社団 研仁会 北海道脳神経外科記念病院

〒063-0869 札幌市西区八軒9条東5丁目1-20 TEL.011-717-2131 <http://www.hnsmhp.or.jp>